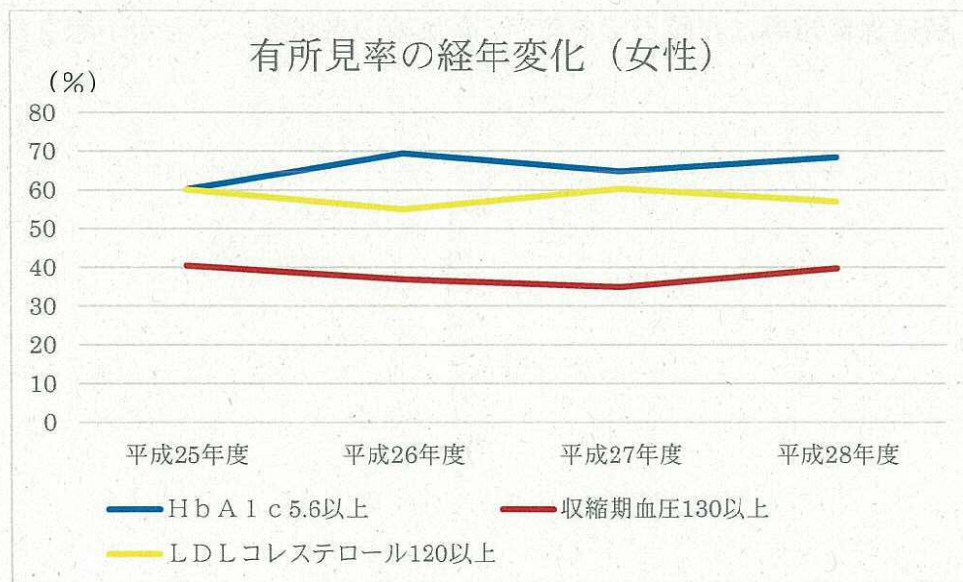
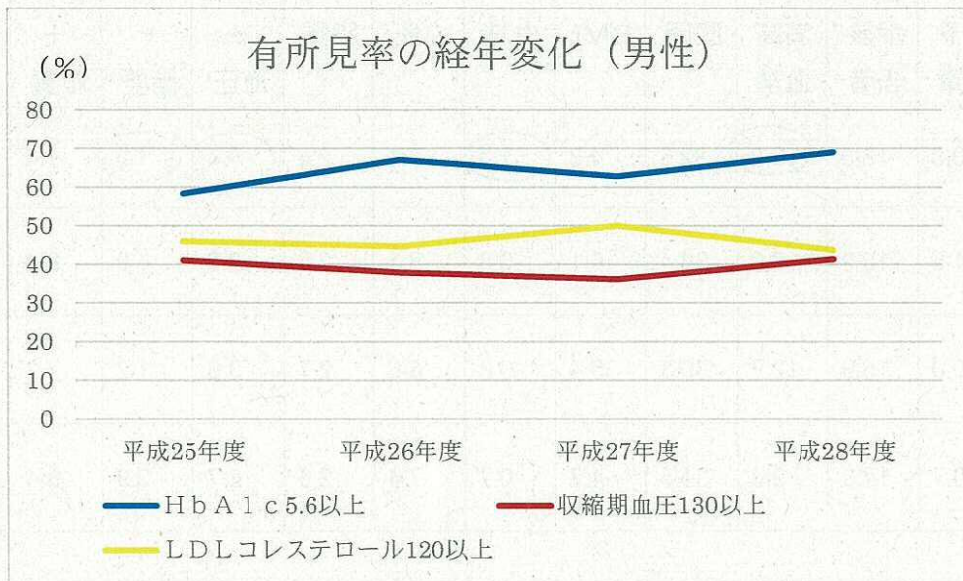


②特定健診結果有所見率について



特定健診結果有所見率では、男性、女性共にHbA1c5.6以上、収縮期血圧130以上について、緩やかに上昇しています

特定健診結果有所見率（平成 28 年度）

単位：％

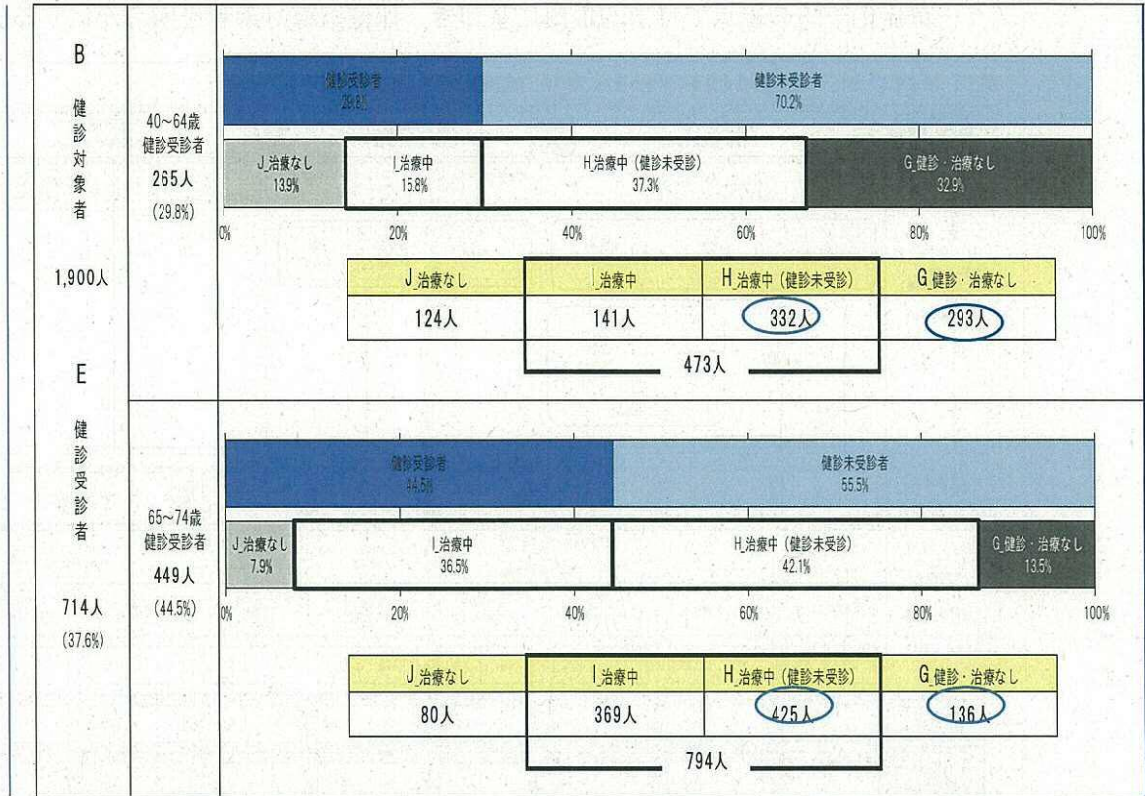
	メタボ予備軍	メタボ該当者	非肥満高血糖	腹囲	BMI	血糖	血压	脂質	血糖＋血压	血糖＋脂質	血压＋脂質	血糖血压脂質
五霞町	10.8	18.3	13.2	32.5	4.3	1.3	7.1	2.4	4.2	1.5	7.4	5.2
同規模	11.5	18.2	10.0	33.4	6.1	0.8	8.1	2.6	3.3	1.0	8.4	5.5
県	10.0	16.9	12.7	30.3	5.4	0.8	6.6	2.7	3.0	1.2	7.2	5.5
国	10.7	17.3	9.3	31.5	4.7	0.7	7.4	2.6	2.7	0.9	8.4	5.3

特定健診結果有所見率を見ると、県や国、同規模市町村と比較し、血糖が高い状況にあります。血压や脂質とともにメタボリックシンドロームに関する所見も懸念されます。また、非肥満高血糖においても、県や国、同規模市町村と比較し高く、特定保健指導は非該当であるが、高血糖の者が多いことが予想されます。

③健診未受診者について

未受診者対策を考える(厚生労働省様式 6-10)

★NO. 26 (CSV)



健診未受診者について分析したところ、健診も医療機関での治療も受けていない人が40~64歳で293人、65~74歳では136人おり、合わせて429人の健康状態がわからない状態にあり、潜在的な重症者がいることが推測されます。よって、この人たちの健診の受診勧奨を優先的に進めていく必要があります。

次に、健診未受診者の中には治療中の人、40~64歳で332人、65~74歳で425人おり、合わせて757人と健診対象者の39.8%を占めます。今後も医療機関と連携して受診率向上を図っていく必要があります。

④重症化予防対象者の状況

脳・心・腎を守るために

—重症化予防の視点で科学的根拠に基づき、保健指導対象者を明らかにする—

脳・心・腎を守るために —重症化予防の視点で科学的根拠に基づき、保健指導対象者を明らかにする—

健康日本21 (第2次) 目標 目指すところ	脳血管疾患 の年齢調整死亡率の減少	虚血性心疾患 の年齢調整死亡率の減少	糖尿病性腎症 による年齢調整透析導入患者数の減少						
科学的根拠に基づき	脳卒中治療ガイドライン2009 (脳卒中学会/脳血管疾患学会)	虚血性心疾患の一次予防ガイドライン (2006年改訂版) (循環器科診療と治療に関するガイドライン (2006年度改訂版))	糖尿病治療ガイド 2014-2015 (日本糖尿病学会)	CKD診療ガイド2012 (日本腎臓学会)					
レセプトデータ、 介護保険データ、 その他統計資料等 に基づいて 健康課題を分析	クモ膜下出血(7%) 脳出血(18%) 脳梗塞(75%)	心筋梗塞 労作性 狭心症 安静 狭心症							
	心原性 脳塞栓症 (27%) ラクナ 梗塞 (31%) アテローム 血栓性 脳梗塞 (31%) 非心原性脳梗塞								
優先すべき 課題の明確化	高血圧症	心房細動	脂質異常症	メタボリック シンドローム	糖尿病	慢性腎臓病(CKD)			
科学的根拠に基づき 健診結果から 対象者の抽出	高血圧治療 ガイドライン2014 (日本高血圧学会)		動脈硬化性疾患予防ガイドライン 2012年版 (日本動脈硬化学会)	メタボリックシンドロームの 診断基準	糖尿病治療ガイド 2016-2017 (日本糖尿病学会)	CKD診療ガイド2012 (日本腎臓学会)			
重症化予防対象	Ⅱ度高血圧以上	心房細動	LDL-C 180mg/d以上	中性脂肪 300mg/d以上	HbA1c(NGSP) 6.5%以上 (治療中7.0%以上)	蛋白尿 (2+) 以上 eGFR50未満 (70歳以上40未満)	重症化予防対象者 (実人数)		
受診者数	749								
対象者数	20 2.7%	14 1.9%	32 4.3%	19 2.5%	136 18.2%	53 7.7%	9 1.2%	16 2.1%	235 31.4%
治療なし	12 2.4%	4 0.9%	32 5.2%	16 2.6%	34 7.9%	27 4.0%	1 0.2%	3 0.8%	86 20.1%
(再発) 特定保健指導	7 35.0%	0 0.0%	11 34.4%	4 21.1%	34 25.0%	8 13.8%	0 0.0%	1 6.3%	50 21.3%
治療中	8 3.1%	10 3.1%	0 0.0%	3 2.3%	102 31.8%	31 44.3%	8 2.5%	13 4.2%	149 46.4%
臓器障害 あり	5 41.7%	4 100.0%	8 25.0%	6 37.5%	7 20.6%	8 29.6%	1 100.0%	3 100.0%	27 31.4%
CKD (専門医対象者)	0	1	0	0	0	2	1	3	4
蛋白尿 (2+) 以上	0	1	0	0	0	1	1	0	1
尿蛋白 (+) and 尿糖 (+) 以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
eGFR50未満 (70歳未満40未満)	0	0	0	0	0	2	0	3	3
心電図所見あり	5	4	8	6	7	6	1	1	25
臓器障害 なし	7 58.3%	--	24 75.0%	10 62.5%	27 79.4%	19 70.4%	--	--	--

平成28年度に特定健診を受診した人のうち、脳血管疾患、虚血性心疾患及び糖尿病性腎症の重症化予防対象者は、受診者の235人であり、全受診者の31.4%を占めていました。このうち治療をしていない人が86人(20.1%)おり、その中でも臓器障害があると思われる、直ちに保健指導に取り組みなければならない対象者が27人いました。また、重症化予防対象者のうち、HbA1c6.5%以上の有所見者が58人(7.7%)と多く、このうち治療をしていない人が27人(4.0%)、その中でも臓器障害がある人が8人いました。Ⅱ度以上高血圧(収縮期血圧160

以上、または拡張期血圧 100 以上) の有所見者については 20 人 (2.7%) ですが、このうち治療をしていない人が 12 人 (2.4%)、その中でも臓器障害がある人が 5 人いました。

重症化予防対象者については、保健指導だけでは改善が難しく、医療の必要性を説明し、医療機関受診を促していく必要があります。KDB を活用し、医療機関の受診状況を把握し、治療の継続や服薬の確認をし、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症予防に努めることが重要と考えます。

【表4】 平成27年度 高血圧者に対する医療機関受診状況	
区分	人数
高血圧者	1,234
治療中	1,120
治療していない	114
臓器障害あり	5
臓器障害なし	109
不明	0

(5) 介護の状況

本町の介護保険要介護認定において、65歳以上の1号認定率は18.4%であり、同規模市町村平均20.1%より低いが、40歳～64歳の2号認定率は0.9%であり、同規模市町村平均0.4%より高い状況にあります。【図表2】

また、認定者の有病状況から、血管疾患がある方が1号認定者では95.3%、2号認定者では82.4%と多くを占め、糖尿病や高血圧症、脂質異常症などの基礎疾患がある人が多いことがわかります。

要介護認定者医療費と要介護認定なし医療費とを比較すると、医療費が約2.2倍高くなっています。【図表1】

このことから、糖尿病や高血圧、脂質異常症などの基礎疾患を治療し、重症化を予防することで、介護に繋がる病気を予防し、医療費を抑制することができると考えます。

【図表1】何の疾患で介護を受けているのか

要介護認定状況 ★NO.47	受給者区分		2号				1号				合計										
	年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計												
	被保険者数		3,594人		1,045人		988人		2,033人		5,627人										
認定者数		27人		45人		320人		365人		392人											
	認定率		0.75%		4.3%		32.4%		18.0%		7.0%										
新規認定者数(*1)		1人		2人		4人		6人		7人											
介護度別人数	要支援1・2	5	18.5%	6	13.3%	63	19.7%	69	18.9%	74	18.9%										
	要介護1・2	17	63.0%	19	42.2%	127	39.7%	146	40.0%	163	41.6%										
	要介護3～5	5	18.5%	20	44.4%	130	40.6%	150	41.1%	155	39.5%										
要介護突合状況 ★NO.49	受給者区分		2号				1号				合計										
	年齢		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計												
	介護件数(全体)		27		45		320		365		392										
		再)国保・後期		17		42		316		358		375									
有 病 状 況 (レ セ プ ト の 診 断 名 よ り 重 複 し て 計 上)	血管疾患	循環器疾患	1	脳卒中	10	58.8%	脳卒中	15	35.7%	脳卒中	141	44.6%	脳卒中	156	43.6%	脳卒中	166	44.3%			
			2	虚血性心疾患	2	11.8%	虚血性心疾患	11	26.2%	虚血性心疾患	132	41.8%	虚血性心疾患	143	39.9%	虚血性心疾患	143	38.7%	虚血性心疾患	145	38.7%
			3	腎不全	1	5.9%	腎不全	3	7.1%	腎不全	38	12.0%	腎不全	41	11.5%	腎不全	41	11.2%	腎不全	42	11.2%
		基礎疾患(*2)	糖尿病	6	35.3%	糖尿病	23	54.8%	糖尿病	146	46.2%	糖尿病	169	47.2%	糖尿病	169	47.2%	糖尿病	175	46.7%	
			高血圧	10	58.8%	高血圧	29	69.0%	高血圧	268	84.8%	高血圧	297	83.0%	高血圧	297	83.0%	高血圧	307	81.9%	
			脂質異常症	6	35.3%	脂質異常症	20	47.6%	脂質異常症	179	56.6%	脂質異常症	199	56.6%	脂質異常症	199	56.6%	脂質異常症	205	54.7%	
		血管疾患合計	合計	14	82.4%	合計	37	88.1%	合計	304	96.2%	合計	341	95.3%	合計	341	95.3%	合計	355	94.7%	
		認知症	認知症	3	17.6%	認知症	14	33.3%	認知症	126	39.9%	認知症	140	39.1%	認知症	140	39.1%	認知症	143	38.1%	
		筋・骨格疾患	筋骨格系	12	70.6%	筋骨格系	29	69.0%	筋骨格系	284	89.9%	筋骨格系	313	87.4%	筋骨格系	313	87.4%	筋骨格系	325	86.7%	

*1) 新規認定者についてはNO.49.要介護突合状況の「開始年月日」を参照し、年度累計を計上
*2) 基礎疾患のうち、糖尿病については、糖尿病の合併症(網膜症・神経障害・腎症)も含む

介護を受けている人と受けていない人の医療費の比較

★NO.1【介護】

	0	2,000	4,000	6,000	8,000	10,000
要介護認定者医療費 (40歳以上)						8,340
要介護認定なし医療費 (40歳以上)			3,838			